

# 平成26年度 地域ケアプラザ事業報告書

## 1 施設名

浅間台地域ケアプラザ

## 2 事業報告

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのように行なったのか、事業計画書を基に具体的に記載してください。

### 地域の現状と課題について

山坂も多いため高齢になると外出しにくい西区で一番人口が多い第6地区、また商業地の横浜駅を抱え高層マンション住民が増えている第5地区は、転入者と地域のつながり、高齢者などの把握や交流の希薄などの課題の中で、当プラザでは、地域の特性や現状を踏まえ、町内会館やマンションなどに出向き出前介護講座の実施、子育て支援のための交流の場づくり、民生委員さん等地域の福祉関係者に向けた地域ケア会議を実施するなど、様々な角度からの事業を通じて支援のためのネットワークの構築づくりを前年度からひきつづき充実した形で実施してまいりました。

## 施設の適正な管理について

### ア 施設の維持管理について

高齢者をはじめ、様々な年齢の住民が利用する施設のため、安全かつ安心して利用できるよう給水設備、空調設備、各部屋や共有部の床の定期清掃などを計画的かつ適切に実施しました。

### イ 効率的な運営への取組について

経費、特に事務費、光熱水費等、また事業費についても必要か、無駄がないか費用対効果等を検討・購入し、法人本部と連携しながら効率的な運営に努めました。

### ウ 苦情受付体制について

各事業の利用者等から苦情が寄せられた場合は、苦情対応マニュアルに基づき、苦情調査検討委員会を開催し、迅速に対応してきました。

施設長以下全職員で苦情内容を真摯に受け止め、事実関係や改善策を検討し、その結果は、利用者にも説明する体制を、また必要があれば、業務のあり方、体制の見直しをするなどの、改善する体制をとっております。

また当法人でも第三者委員を設置し苦情受付の対応を充実させており、様々な連絡窓口、苦情解決対応フローについて、あらかじめ表にし、館内に掲示しております。

#### エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

当プラザは、養護及び特別養護老人ホームと同一敷地内にあるため、単一の消防計画及び防災対策マニュアルに基づき、迅速かつ適切に対応できるよう定期的に消防訓練を実施してまいりました。

また災害時における特別避難場所として物資の維持・管理も適切に行いました。

地区社協主催の災害ボランティアネットワークにも定期的に参加し、地域と連携し防災に取り組み、必要に応じて地域の防災訓練にも参加してまいりました。

#### オ 事故防止への取組について

建物、設備、設置物の故障、危険性などについて、施設長、各事業職員が常にチェックをし、危険な体験、気づきついた場合は、ヒヤリハット報告を発し、事故防止委員会を開催し検討するなど、できるだけ事前に察知する努力をしてきました。また必要に応じて修繕などをすることによって、未然に防ぐ努力をしてきました。

#### カ 個人情報保護の体制及び取組について

個人情報保護に関する法令を遵守し、施錠ができるキャビネットを使用するなど、個人の権利や利益を侵すことのないよう情報を適切に取り扱ってきました。

また、所内では定期的な個人情報保護に関する職員研修を実施し、その取扱いについて確認をしています。毎年、年度はじめに誓約書に全職員に署名させ、市に提出しました。

#### キ 情報公開への取組について

介護サービス情報公開制度に基づき積極的に応じてきました。

また、当法人のホームページを活用し、財務情報を公開してまいりました。

#### ク 環境等への配慮及び取組について

シックハウス症候群、化学物質過敏症の対策として、公共構築物シックハウス対策ガイドラインに基づき、日々喚起を行い、工事の際には必要な対策を取るなど対応してまいりました。

また、事務用PCを節電モードにしたり、訪問外出には、車輛でなく電動アシスト自転車、徒歩にするなど節電に心掛けてまいりました。

## 介護保険事業

### ● 介護予防支援事業

#### 《職員体制》

看護師	1名
主任ケアマネジャー	1名
社会福祉士	1名
介護支援専門員	1名

#### 《目標》

高齢者の生活機能維持・向上のためにケアプランを作成し、適切にケアマネジメントを行い、定期的にモニタリングをし、その都度プランの見直しをして、ご利用者が在宅で生活できるよう支援してまいりました。

#### 《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- 介護予防支援のケアマネジメント業務に関して、自己負担なし。

#### 《その他（特徴的な取組、PR等）》

フットワークの軽さをモットーにし、お気軽に相談できるよう訪問対応してまいります。

#### 《利用者数》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
129	132	134	135	134	138
10月	11月	12月	1月	2月	3月
140	142	137	145	149	142

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者兼介護支援専門員（常勤兼務） 1名  
介護支援専門員（常勤専従） 4名

《目標》

「人権尊重とプライバシーの保護」「質の高い安定した福祉サービスの提供」などを理念に、ご利用者、ご家族の立場に立った信頼とフットワークで適切で迅速な援助を目指します。

また住み慣れた地域で安全に安心して暮らせるよう、一緒に相談をして公正・中立な立場で社会資源のネットワークを活用し、ご利用者の自立支援を目指していきます。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

●介護支援専門員が、通常のサービス実施地域を越える地域に訪問・出張する必要がある場合にはその旅費（実費）の負担をお願いする場合があります。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域包括と連携し、緊急性のあるケースや困難ケースの積極的な受け入れを行なっています。

《利用者数》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
149	154	155	153	143	138
10月	11月	12月	1月	2月	3月
139	139	141	136	137	141

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 送迎
- 入浴
- 食事
- レクリエーション・体操・機能訓練

《実費負担》

- 1割負担分
 

(要介護1)	733	円
(要介護2)	862	円
(要介護3)	995	円
(要介護4)	1,129	円
(要介護5)	1,262	円
- 食費負担 650 円

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9:00 ~ 16:30

《職員体制》

管理者	1名	機能訓練指導員	3名
生活相談員	6名	運転兼業務員	3名
看護職員	3名		
介護職員	16名		

《目標》

高齢者を対象に、健康チェック・入浴・レクリエーション、機能訓練などの必要な介護サービスを提供することで生活上の機能を維持、清潔保持、精神面の活性化等を図っていきます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

おもてなしの心をモットーにしているスタッフが、体操を取り入れたレクリエーションを行っています。

四季折々の花や、みどりに囲まれた落ち着いた環境です。

《利用者数（延べ人数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
719	752	713	702	659	672
10月	11月	12月	1月	2月	3月
643	688	643	591	657	683

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

- 送迎
- 入浴
- 食事
- レクリエーション・体操・個別機能訓練

《実費負担》

- 1割負担分
  - (要支援1)        2, 230 円
  - (要支援2)        4, 465 円
- 食費負担                650 円

《事業実施日数》 週 7 日

《提供時間》 9 : 00 ~ 16 : 30 (半角で入力 例 9 : 00~15: : 00)

《職員体制》

管理者	1名	機能訓練指導員	3名
生活相談員	6名	運転兼業務員	3名
看護職員	3名		
介護職員	16名		

《目標》

高齢者を対象に、健康チェック・入浴・レクリエーション、機能訓練などの必要な介護サービスを提供することで生活上の機能を維持、清潔保持、精神面の活性化等を図っていきます。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

おもてなしの心をモットーにしているスタッフが、体操を取り入れたレクリエーションを行っています。

四季折々の花や、みどりに囲まれた落ち着いた環境です。

《利用者数（契約者数）》

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
8	7	6	6	6	6
10月	11月	12月	1月	2月	3月
6	7	5	6	6	6

以下、地域ケアプラザ事業実績評価との共通部分

## 地域ケアプラザ

### 1 総合相談（高齢者・こども・障害分野への対応）

施設内での事業はもちろん、地域での集まりやシニアクラブなどで、ケアプラザの相談体制についてPRを行い、ケアプラザの相談機能の周知に努めました。また子育て連絡会や自立支援協議会などと連携し、例えば防災などの地域の課題の解決にむけて取り組んできました。9月に民間の相談センターより障害のある女子高校生ボランティアの受け入れ相談があり、その後も継続して活動できる場の提供をしています。また、介護と育児の両立で悩む介護者の相談があり、助言を継続的にを行い、負担軽減に努めました。

### 2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

包括・交流と連携した介護予防事業「アンチエイジング講座」を開催し、通年で展開、136名の参加がありました。また、プラザで活動する傾聴ボランティアを育成し、活動へとつなげ、支援を行っています。

### 3 職員体制・育成

法人が主催するリーダー研修に交流職員、包括職員が参加しています。問題解決や接遇を意識した研修を受けています。プラザ内の接遇研修で職員にも還元しています。

### 4 地域福祉のネットワーク構築

支えあい勉強会では、テーマを「高次脳機能障害」とし、講師に横浜市総合リハビリテーションセンターの臨床心理士を迎えて行い、30名の参加がありました。高齢分科会では、介護保険の専門家を招き、判り易い講義を開催し、理解に努めました。その他、ボランティア分化会、障害分科会にも参加し、課題の収集や解決に取り組んでいます。地域ケア会議では、包括が主となり、年間4回開催しました。

### 5 区行政との協働

元気作りステーションの活動支援を区と行い、継続的な活動が円滑に行なわれるよう援助を行ないました。また、地域福祉保健計画策定のメンバーの一員として参加し、プラザならではの地域情報の提供に努めました。困難事例の依頼があれば、同行訪問し、各機関に繋げ円滑に在宅生活が送れるよう支援しています。

## 地域活動交流部門

### 1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

民児協、連町会はもとより、地域のふれあい会や地区社協にも参加し、情報収集に努めたり、子育て連絡会で他の事業所やサロンからの情報を集約し、カレンダーにまとめて地域に配布しています。その他、障害に関しては、西区地域自立支援協議会に参加し、地域課題の解決にむけて把握に努めました。そして、広報誌は地域に班回覧。事業は町内の掲示板を使って情報発信に努めました。

### 2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

地域に出向いた時や、広報誌などで貸室のPRを行ないました。その中で、「ボディメンテナンス」というグループが毎月定期的に利用をすることになり、利用率をあげることになりました。

### 3 自主企画事業

地域からのニーズでは、「健康」についてあり、「ノルディックウォーキング」と「介護予防体操講座」を行ないました。また、包括と協働して行なった、「アンチエイジング講座」は包括～交流へとつなぐことで、参加者に継続的に支援を行い、参加者同士の居場所となっています。

### 4 ボランティアの育成及びコーディネート

区社協ボランティアセンターはもとより、小中学生の福祉活動を積極的に受け入れ、夏の「ヤングボランティア講座」につなげたり、ちょこっとボランティアで料理の事業のアドバイスや買い物を担当されるボランティアが育成されました。また、包括と立ち上げた傾聴ボランティアの活動を支援しています。



## 地域包括支援センター

### 1 総合相談・支援

#### 総合相談

シニアクラブやふれあい会、元気づくりステーションなどで出前講座を実施し、相談の窓口であることや包括の存在をより周知しました。

また、後見制度をテーマに理解されやすいよう寸劇仕立てに分かりやすい講座を9回実施しました。今まで認識の少なかった後見制度の取り掛かりとなり、相談も寄せられるようになりました。

#### 地域包括支援ネットワークの構築

シニアクラブや民児協に定期的に訪問し、顔の見える関係に努めました。

また、認知症の方をテーマに地域ケア会議を4回実施しており、地域の会長や団体代表、多職種との交流の場になるよう広がっています。更に、地域ケア会議の開催を通じ、地域課題の抽出や多くの関係機関者と情報交換し、支援の連携に努めました。

#### 実態把握

相談や情報は総合相談票に記録し、包括内で定期的にミーティングを行い、情報共有に努めました。相談状況に大きな変化はありませんが、町内別相談統計は今後も経年的に動向を追っていきます。

### 2 権利擁護

#### 権利擁護

後見制度は難しいイメージが強く、参加者のほとんどが講座前の表情が硬いことも多くありましたが、講座を終える頃には表情も和らぎ、導入の理解に繋がりました。出前講座は10件実施しました。

多職種ミーティングでは医者や薬局、司法書士を呼び専門的視点から様々な知識による指南や整理のヒントを掴む場となり、支援の幅が広がりました。

#### 高齢者虐待

虐待の疑いのあるケースは、区やケアマネージャーと協力し、できるだけ早く状況確認をするよう努めました。区や包括、ケアマネージャー(サービスの見直しや変更など)、MSW(医療ソーシャルワーカー)(既往や家族背景の共有)、民生委員(生活実状の把握)などで情報交換をし、虐待に繋がらないよう未然に防ぐ努力を継続して行っています。

2月、ケアマネージャー向けと、にしっこ会で虐待についての正しい知識と支援する上での気づきができるような勉強会を開催しました。また、サービス事業所向けに虐待に関するアンケート調査を行い、次年度の事業に繋げていきます。

## 認知症

キャラバンメイト活動には積極的に参加し、低年齢層からの対応に努めました。7月には小学生向けの講座にメイトとして参加しました。10月にはメイト向けの有志勉強会を実施しました。シニアクラブでは認知症予防の体操を毎回実施しています。1月にも小学生向けのメイト活動に参加しました。

## 3 介護予防マネジメント

### 二次予防対象者把握

講座実施時にはチェックリストを行い、多くの対象者把握に努めました。二次予防事業対象者にはチェックリストの結果と共に介護予防に向けたチラシやポイントの書かれた具体的なパンフレットを郵送し継続的なアプローチをしています。  
また、今年度は2名のケアマネジメントを実施しました。

### 介護予防ケアマネジメント力

精神疾患を抱える利用者対応に活かせるように PSW(精神科ソーシャルワーカー)とケアマネージャーの交流会を開催し、支援に繋げました。また、1月には介護予防ケアマネジメントを深く知ることが目的に新人ケアマネージャー及び現職ケアマネージャーを対象に講座を開催しました。

今年度は一人暮らし見守り推進事業との兼ね合いがあり、民生委員とケアマネージャー交流会を年度末3月に開催しました。更に、地域ケア会議にも出来るだけ地域やインフォーマルとの接点を持てるよう様々な事業所のケアマネージャーに参加を呼びかけました。

## 4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

### 地域住民、関係機関等との連携推進支援

支えあいネットワークでは、7月に高次脳機能障害に関する勉強会とし、横浜市リハビリセンターの臨床心理士を講師に招き実施、30名の参加がありました。

地域ケア会議や多職種ミーティングでは、医療や介護の専門職と地域住民以外に、警察や司法書士などの参加もあり、現状を知る貴重な場となりました。また、地域ケア会議を2ヶ月に1度開催し、医療・福祉・地域の関係者が情報交換をし、地域での課題に向けて対応を共有できるよう努めています。

### 医療・介護の連携推進支援

PSWを囲むケアマネージャーとの勉強会では28名の参加があり精神疾患に関する認識を深めました。

しかし、連携をしたいと考える在宅側の思いに反し、病院側に PSW 派遣依頼を受けていただくことがことのほか困難でした。

24時間看護介護推進会議に出席し、課題と現状の意見交換をしました。

### ケアマネジャー支援

ケアマネージャーサロンを定期的で開催し、講師を迎えケアマネージャーのスキルアップが出来るよう努めました。また、困難事例を抱えたケアマネージャーには助言や同行訪問を行い、円滑な業務が出来るよう支援しました。

必要に応じて地域ケア会議への参加を呼びかけ、対応の難しいケースに対して支援の糸口が見出せるように支援しました。1月に新人ケアマネージャー研修を開催し、現在の業務の振り返りを行いました。また、定期的に事業所を訪れ、自らが発信することができない問題点を抽出することで、相談しやすい関係を構築してきました。サービス担当者会議には極力参加し、包括の立場から意見を述べています。2月にケアマネージャー向けの勉強会も開催しました。

### 多職種協働による地域包括支援ネットワーク

認知症家族のための多職種ミーティングに4回参加し、それぞれの地域で課題になっている意見を共有し、今後の円滑な対応が出来るよう取り組みをしています。更に、積極的に地域ケア会議を開催し、地域の課題抽出にも努めました。

## 介護予防事業

### 介護予防事業

介護予防講座では、開催場所を工夫しながら同内容を交流事業でも行い、年間を通し実施しました。また、地域で活躍していける新たな担い手とし、11月より傾聴ボランティア講座を受けた2名が活動を開始し、その支援もしています。

2ヶ所の元気づくりステーションのグループ支援も定期的に行いました。定期の支援以外にも5月は脳トレで交流職員が、8月(介護保険)、3月(後見)は包括3職種で講座を行い支援しました。

## その他

介護予防の目的以外にも、山坂の多い地域特性がある地域住民へ、健康推進を狙いとした「よこはま健康スタイル推進」を積極的に楽しんで活用できるよう、広報周知していきました。

今後も定期的な地域ケア会議を実施し、多職種・多団体・地域住民への参加を促し、地域ケアシステムの基盤づくりに取り組んでいきます。

# 平成26年度 地域ケアプラザ収支報告書

施設名: 浅間台地域ケアプラザ

平成26年4月1日～平成27年3月31日  
(単位: 千円)

	科目	地域活動交流	地域包括支援センター			居宅介護支援	通所介護	予防通所介護
			包括的支援	介護予防事業	介護予防支援			
収入	指定管理料等収入	16,327	22,871	149	0	0	0	0
	介護保険収入	0	0	0	7,620	29,053	82,053	3,121
	その他							
	経常活動収入 職員給食費収入他	129	0	0	0	200	1,103	0
	経常活動収入 利用者等利用料収入他	0	0	0	0	0	6,985	0
	経常活動収入 認定調査料	0	0	0	0	515	0	0
	財務活動等 設備資金借入金元金償還補助金	0	0	0	0	0	197	0
<b>収入合計(A)</b>	<b>16,456</b>	<b>22,871</b>	<b>149</b>	<b>7,620</b>	<b>29,768</b>	<b>90,338</b>	<b>3,121</b>	
支出	人件費	13,343	21,125	0	0	21,023	63,852	0
	事務費	1,332	950	0	0	1,119	2,325	0
	事業費	638	536	150	0	44	4,623	0
	管理費	2,633	700	0	0	61	7,528	0
	その他							
	経常活動 交流人件費消費税・予防プラン委託料・職員給食費ほか	1,067	0	0	5,029	221	1,057	0
	固定資産取得支出	0	0	0	0	1,763	2,304	0
指定管理料等返戻金 設備資金借入金元金償還金支出 他	0	273	0	0	0	13,686	0	
<b>支出合計(B)</b>	<b>19,013</b>	<b>23,584</b>	<b>150</b>	<b>5,029</b>	<b>24,231</b>	<b>95,375</b>	<b>0</b>	
<b>収支 (A) - (B)</b>	<b>-2,557</b>	<b>-713</b>	<b>-1</b>	<b>2,591</b>	<b>5,537</b>	<b>-5,037</b>	<b>3,121</b>	

## 平成26年度 自主事業収支報告書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
サロン 「水仙会」	高齢者	304029	193229	110800	0	303309	720
	337人						
	400円						
ミニサロン 「心の散歩道」	高齢者	16423	4823	11600	0	16423	0
	72人						
	200円						
子育て支援 「親子であそぼ！」	未入園児・保護者	49824	49824	0	13364	36460	0
	700人						
	0円						
ボランティア交流会	地域	18983	18983	0	11137	7846	0
	8人						
	0円						
脳いきいきトレーニング	地域	0	0	0	0	0	0
	414人						
	0円						
「さざなみ」歌の会	地域	29918	15918	14000	24497	5421	0
	81人						
	200円						
ふみの会	高齢者・地域	16628	16628	0	0	16628	0
	85人						
	0円						
絵手紙教室	地域	38976	25776	13200	38976	0	0
	50人						
	300円						
うたの会	地域	20043	8143	11900	20043	0	0
	131人						
	100円						
ちょこっとおりがみタイム	地域	1230	1230	0	0	1230	0
	188人						
	0円						
子育て支援 ひだまりwithびすけっと	未入園児・保護者	33410	33410	0	33410	0	0
	243人						
	0円						
パソコンに親しむ会	地域	60960	51760	9200	51221	9739	0
	134人						
	100円						
支えあい勉強会	地域	8788	8788	0	5000	3788	0
	81人						
	0円						

# 平成26年度 自主事業収支報告書

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
笑いヨガ	地域	26724	18724	8000	26724	0	0
	56人						
	200円						
ごちそうさんサロン	地域	88822	26022	62800	24497	64325	0
	176人						
	400円						
アンチエイジング講座	地域	32044	8244	23800	18000	14044	0
	147人						
	200円						
ケアマネサロン	ケアマネージャー	22274	22274	0	22274	0	0
	189人						
	0円						
味噌づくり教室	地域	14926	1426	13500	0	14926	0
	26人						
	540円						
第7回 浅間台地域ケアプラザ祭り	地域	155460	120860	34600	0	155460	0
	668人						
	0						
ホームパーティーであそぼ	未入園児・保護者	11445	8445	3000	0	11445	0
	38人						
	200円						
編み物教室	地域	1080	380	700	0	1080	0
	7人						
	100円						
ノルディックウォーキング	地域	13000	4750	8250	10000	3000	0
	33人						
	250人						
家族といっしょに防災を 考えよう パート3	未入園児・保護者	800	800	0	0	800	0
	31人						
	0円						
お餅つきだよ 全員集合！	障がい児者	6402	6402	0	0	6402	0
	71人						
	0円						
西区民祭り	地域	14284	2309	11975	0	14284	0
	239人						
	0円						
人生これから講座	地域	5000	5000	0	0	5000	0
	90人						
	0円						

# 平成26年度 自主事業報告書

## 浅間台地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
サロン 「水仙会」	高齢者の自立支援と独居高齢者の安否確認。食事と交流の場、福祉保健に関する情報の提供	毎月第3水曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ミニサロン 「心の散歩道」	高齢者の自立支援と独居高齢者の安否確認及び趣味作り。交流の場と福祉保健に関する情報の提供	毎月第4水曜日(8月と12月を除く)年10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
子育て支援 「親子であそぼ！」	子どもの健全な育成のための支援と親同士のネットワーク作りの場の提供。親子遊びや集団遊び・絵本の読み聞かせ	毎月第1水曜日0～1.5歳(年12回)毎月第2水曜日1.5歳～未就園児(年12回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フリースペース ひだまり	乳幼児をもつ親同士のネットワーク作りの場の提供	毎月第1、第2水曜日(年24回)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
脳いきいきトレーニング講座	認知症予防目的。音読、計算・漢字の書き取り。簡単な体操など。	毎月第2、第4火曜日(8月を除く)年22回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
さざなみ歌の会	社会的交流、仲間作りの場(閉じこもり防止)。カラオケから童謡唱歌までみんなで唄う。	毎月第3木曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ふみの会	独居高齢者の社会的交流とボランティア育成。外出できない高齢者に手紙を送り、社会とのつながいの意識付けを図る。	毎月第4金曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
絵手紙教室	同じ趣味をもった仲間同士のネットワークづくり	毎月第4月曜日(1、8、12月を除く)年9回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
うたの会	社会的交流、仲間作りの場(閉じこもり防止)童謡唱歌をみんなで唄う。	毎月第1木曜日 年12回

# 平成26年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ちよっことおりがみタイム	認知症予防目的。折り紙で簡単な作品を作る。	毎月第2、第4火曜日

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ひだまりwithビスケット	子育て支援ボランティア「びすけっと」とケアプラザ職員による子育て情報の提供や親同士の交流の場の提供。自由遊びや読み聞かせ。	毎月第4水曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
パソコンに親しむ会	講師の指導でパソコンを学び、参加者同士の交流を図る。	毎月第2、第4土曜日 年24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
笑いヨガ	講師の指導で笑いヨガを行い、健康増進と日常生活の活性化をめざす。	毎月第3月曜日、または火曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ごちそうさんサロン	講師の指導で高齢者が食事作りを行い、会食する。	毎月第2月曜日 年12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
アンチエイジング講座	講師の指導で「口腔栄養」と「体操」を行い、健康増進・日常生活の活性化をめざす。	毎月第2、第4木曜日(4月、5月、1月を除く) 年15回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ヤングボランティア講座	小中学生を対象に、車椅子体験や高齢者体験をとおして、ボランティア活動に興味をもってもらおうようにする。	主に、8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア交流会	プラザで活動されているボランティア向けの講習会、茶話会。	3月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
編み物教室	同じ趣味を持つ仲間同士のネットワークづくり。	3月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ノルディックウォーキング	同じ趣味を持つ仲間同士のネットワークづくり。健康増進と日常生活の活性化	10月～11月 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
家族といっしょに防災を考えようパート3	乳幼児をもつ親を対象に被災した時の避難を体験したり、地域の防災に対する取り組みの話聞く。	11月 1回



# 平成26年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちつきだよ 全 員集合	西区地域自立支援協議会が障害児者を対象とした社会的交流・仲間づくりの場の提供	1月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
西区民祭り	西区戸部公園を会場に、物販を通じてケアプラザの周知を行なう。	11月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
支えあい勉強会	福祉・保健をテーマに地域の民生いいんを対象とした講座	7月、3月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
人生これから講座	権利擁護の普及・啓発	秋頃 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ケアマネサロン	地域のケアマネージャーの研修、スキルアップ	7回